

千葉商科大学 プレスリリース

日本人技術者として初受賞 橋本隆子副学長 IEEE MGA Awards の最高位「Larry K. Wilson Award」

千葉商科大学(学長:原科幸彦)の橋本隆子副学長が、日本人として初めて、IEEE MGA Awards の「the 2019 MGA Larry K. Wilson Transnational award」を受賞しました。

MGA Awards は、IEEE※(アイ・トリプル・イー/Institute of Electrical and Electronics Engineers)が1997年に設置し、IEEEの活動運営に貢献した会員を表彰するものです。リーダーシップ賞や業績賞などの部門がある中、橋本副学長は、IEEE元副会長、故ラリー・K・ウィルソン博士を記念して創設された最高位となる賞「MGA Larry K. Wilson Transnational Award」を受賞しました。

橋本副学長は、女性技術者・研究者のロールモデルとして、さまざまな国際活動をリードするとともに、世界の女性技術者・研究者のキャリア形成も支援しました。具体的には、女性技術者・研究者を対象とした国際的な学会組織(IEEE Women in Engineering)の日本人初の会長として、学会の企画・運営やグローバルな体制作り、各種講演等による若い世代への支援などを実施し、アジアを始めとする世界各国にインターナショナルなネットワークを構築しました。これらの活動が評価され、受賞に至りました。

※1963年設立。世界160カ国以上、40万人を超える会員が所属しており、人類社会の有益な技術革新に貢献する世界最大の専門家組織。



受賞コメント

世界最大規模の学会であるIEEEにおけるグローバルな活動は私にとりましては、かなりタフな仕事で、時には辛いこともありました。自分のためだけでなく、一緒に前に進もうとしてくれる世界中の女性技術者・研究者のためにも頑張ろうと思い、なんとか続けることができました。おかげで、国際的な経験を積むことができ、世界の各地にネットワークを作ることもしました。その活動が評価されて、日本人として初めて、この非常に権威のある賞を受賞できたことを、大変嬉しく思っています。支えてくださった多くの皆様に心より感謝しております。

橋本隆子 千葉商科大学副学長、商経学部教授、国際センター長。工学博士。お茶の水女子大学理学部。筑波大学大学院にて博士取得。

<本件に関するお問い合わせ先> 千葉商科大学 戦略広報センター
〒272-8512 市川市国府台1-3-1 TEL:047-373-9968 E-mail:p-info@cuc.ac.jp

CUC 千葉商科大学
Chiba University of Commerce

www.cuc.ac.jp